

1、2、3号墳は、造られた当時の姿を推定して墳丘を復元しています。
墳丘の復元・・・1、2、3号墳
周溝の復元・・・1、2、3、8号墳
※4、5、6号墳は、整備せず、そのままの状態で保存しています。

赤線は史跡指定範囲を示しています。



■三重県指定史跡 坂本古墳群

指定日：平成 16 年 1 月 19 日

追加指定日：平成 24 年 3 月 9 日

■三重県指定有形文化財 金銅装頭椎大刀

指定日：平成 13 年 3 月 27 日



公園整備にあたっては、平成 7 ~ 27 年度に行われた発掘調査の成果をもとに行いました。また、古墳の保護のため、整備を行う際に、元の古墳の上に約 1m の盛土を行っています。

坂本古墳群へのアクセスと周辺施設



アクセス

- 近鉄斎宮駅から約 1.8km 徒歩約 20 分
- 伊勢自動車道玉城 IC から約 9.5km 車で約 20 分
- 駐車場 無料公園駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先

明和町斎宮跡・文化観光課

〒515-0332 三重県多気郡明和町大字馬之上 945 番地

TEL0596-52-7126

さらに詳しく知りたい方は・・・

坂本古墳群について、さらに詳しく知りたい方は、明和町 HP の文化財解説シートをご覧ください。
<http://www.town.meiwa.mie.jp/>

三重県指定史跡

坂本古墳群



上空から見た坂本古墳群（上）

こんどうそうかぶつちのたち
復元した金銅装頭椎大刀（右）は
(ふるさと会館にて展示中)



三重県明和町

さかもとこふんぐん 坂本古墳群

1号墳

概要

■古墳の形と大きさ

ぜんぼうこうほうふん
前方後方墳、全長 38m、
ぜんぼうぶ
前方部高さ 2.6m、後方部高さ 4.2m

■葬られていた人

こだいさくらう
不明 (古代斎宮の成立に影響を与えた人物か)

■供えられていたもの：

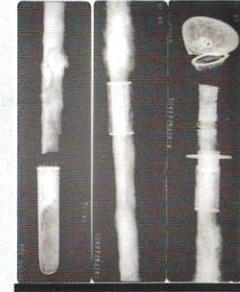
こんどうそうかぶつちのたち てつとう すえき
金銅装頭椎大刀、鉄刀、須恵器

特徴

1号墳はこの時期にはほとんど造
られることのない前方後方墳とい
う
かしない
特別な形で、棺内に供えられていた
ものは、金色に輝く金銅装頭椎大刀
でした。

こんどうそうかぶつちのたち
金銅装頭椎大刀は、当時の技術が
結集されたもので、長さは 105cm も
あり、大刀を入れる鞘は、3重の漆
が塗られた上に金銅（銅の金具を金で
飾ったもの）の金具で飾られ、大刀を
持つ握りの部分には銀製の線を巻き、
見た目を重視した飾り大刀です。

1号墳に葬られていた人はこの地
域の王様のような存在であり、当時
の最高権力である大和朝廷（奈良県に
あった）とも密接な関係を持ってい
たことがわかりました。このような人
の存在が、坂本のすぐ南に、斎宮寮
という国家的な組織が造られるきっ
かけになったのかもしれません。



金銅装頭椎大刀の X 線写真
先端には大刀の切先が見えます。



発掘された1号墳
(後方部中央にある埋葬施設に
葬られていきました)



埋葬施設

奥に須恵器、左側に金銅
装頭椎大刀、右側に鉄刀
が供えられていきました。
人物の位置は推定です。

こんどうそうかぶつちのたち
金銅装頭椎大刀
(長 105cm)

